

児童養護施設さんあい

一時保護所オリーブ（男子・女子）

自立援助ホーム三愛子ひつじ寮



あなたの父母を敬え

施設長 高瀬 一使徒



聖書の出エジプト記と申命記には、神がイスラエルの民に対して
この世で幸せに暮らせるために与えた 10 の戒めが記されています。

- 1.あなたはわたしのほかに、なにものをも神としてはならない。
- 2.あなたは自分のために、刻んだ像を造ってはならない。
- 3.あなたは、あなたの神、主の名を、みだりに唱えてはならない。
- 4.安息日を覚えて、これを聖とせよ。
- 5.あなたの父と母を敬え。
- 6.あなたは殺してはならない。
- 7.あなたは姦淫してはならない。
- 8.あなたは盗んではならない。
- 9.あなたは隣人について、偽証してはならない。
- 10.あなたは隣人の家をむさぼってはならない。

1～4は、神と人との関係に於ける戒めと言われ、5～10は、人と人との関係に於ける戒めとされています。この戒の中で第5の戒めの「あなたの父と母を敬え」が、何故人と人との関係に於ける第一の戒めとして神が上げたのか私の疑問でした。重要度から言えば、殺人、姦淫、盗み、偽証の方が戒めとして上ではないと思えたからです。被虐待児の多く入所する児童養護施設の現場から「あなたの父と母を敬え」の意味について思いめぐらしてみました。被虐待児の多くは自己肯定感が低い傾向にあります。それは愛された経験が少ない子どもたちが、自分自身は愛されるに値しない存在であると心の奥で認識していることに起因していると思われます。人は、自分自身の存在を肯定できなければ、どんなに富、権力、名声を得たとしても心の渇きをいやすことはできません。自分自身を肯定することの第1歩は、この世に送り出してくれた親の存在を肯定することです。ですので「あなたの父と母を敬え」は、人が幸せになるために真っ先に挙げなければならない戒めということに気づかされます。

しかし、親から虐待や不適切な養育を受けた子にとって簡単に肯定することは困難です。この手助けをしてくれるのが「ライフストーリーワーク」といわれる手法です。自分の生まれた時の状況を写真や手紙等を使って親や親戚、そして親の代りにお世話をしてくれた人々の存在を肯定的に伝え自身が大切に育てられたことを知らせ自己肯定につなげるのです。自己肯定は子どもたちが幸せに暮らせるために極めて重要な要素です。そして自己肯定は、イエス・キリストが説いた最も重要な教え、「自分自身を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい。」にオーバーラップしていきます。自分自身を愛せないもの、つまり自分自身を肯定できないものに他者を愛することは困難です。そのためにも親の存在、或いは代役をしてくれた人々を肯定的にとらえることができるような支援を心掛けたいと思います。

令和4年度より、各ホーム職員4名体制にしました。これによりさらに重層的な支援と職員の業務軽減が可能になります。また、看護師の入職により子どもたちの健康管理のシステム化や処遇へのアドバイスを行い養護体制の強化に繋がります。さらに、新たに一時保護所「オリーブ男子」（定員6名）を開設しました。これにより要一時保護児童の受け皿拡大と兄妹のケース受け入れも可能になります。オリーブの木は2本以上ないと実を結ばないと言われていました。「オリーブ女子」と「オリーブ男子」の2本の木で今後沢山の実を結ぶことを期待しています。

入園・入学おめでとう♪

幼稚園入園3名・小学校入学4名・中学校入学3名・高校進学3名

入園おめでとう

質問1、幼稚園で何をして遊びたいですか？

Kちゃん：絵本

Hくん：ブロックであそびたい。

Aくん：ぱんぱんしてあそぶ。

質問2、大きくなったら何になりたいですか？

Kちゃん：わんちゃんになりたい。

Hくん：アンパンマンになりたい。

Aくん：くまたんになりたい。

中学校入学おめでとう

質問1、中学校生活で一番楽しみな事はなんですか？

T君：理科が楽しみです。

Yちゃん：部活（バスケ）。

Sちゃん：部活動。

質問2、中学校での目標を教えてください。

T君：友達をたくさん作ること。

Yちゃん：バスケで県体に行く！

Sちゃん：お友達をいっぱい作ること。

小学校入学おめでとう

質問1、小学校で楽しみなことはなんですか？

Rくん：体育が楽しみです。

Mくん：修学旅行が楽しみ。

Hちゃん：国語で字を書くのが楽しみです。

Sちゃん：お友達を作る事が楽しみ。

質問2、小学校で頑張りたいことはなんですか？

Rくん：漢字を頑張りたいです。

Mくん：漢字とカタカナを頑張りたい。

Hくん：算数と体育を頑張りたいです。

Sちゃん：国語の勉強を頑張る。

高校進学おめでとう

質問1、高校生活でやりたい事はなんですか？

S君：たくさん友達を作ることです。

Aちゃん：バイト・部活・勉強の両立。

K君：青春。

質問2、将来の夢を教えてください。

S君：お仕事でお金をかせいで

ユーチューバーになりたいです。

Aちゃん：通訳になりたいです。

K君：ピザ職人。



チームさんあい新メンバー

よろしくお祈いします！

質問です！

- ①出身地はどこですか？
- ②得意な事はなんですか？
- ③好きな言葉を教えてください。
- ④自分の性格を一言で言うとは？
- ⑤どんな職員になりたいですか？



釜谷豊 (かまやゆたか)

- ①東京
- ②歌う事・ギター・DIY
- ③愛は全てを完全に結ぶ帯です
- ④ゆったり・やりとげる
- ⑤人に寄り添える職員



鈴木愛美 (すずきまなみ)

- ①福島県
- ②バドミントン
- ③初心忘れるべからず
- ④優柔不断
- ⑤子どもの心にやさしく寄り添える職員



小林彩香

(こばやしあやか)

- ①深谷市
- ②テニス
- ③努力
- ④几帳面
- ⑤子ども達に信頼される職員

賣野友紀 (うりのゆうき)

- ①熊谷市
- ②アニメや漫画を見る事が好き
- ③ゆっくりでも止まらなければ結構進む
- ④ボーイッシュ
- ⑤思いやりのある職員



加藤小雪 (かとうこゆき)

- ①群馬県
- ②面倒見が良い
- ③ありがとう
- ④負けず嫌い
- ⑤子ども達一人一人と向き合い、心の支えとなれるような職員



久保田愛美 (くぼたまなみ)

- ①鴻巣市
- ②運動 (ソフトテニス)
- ③ありがとう
- ④明るい
- ⑤一人一人と向き合って、周りをしっかり見て行動できる職員



新井茜 (あらいあかね)

- ①深谷市
- ②ソフトボール
- ③笑顔
- ④陽気
- ⑤笑顔で楽しく過ごせて、安心感のある職員



さんあいインタビュー

いつも落ち着いた語り口の岩崎はるかさんは、入職後2年目。「嵐のような1年でした」とふりかえる話しぶりもおだやかで芯の強さを感じさせます。



① 児童養護の分野で働きたいと思うようになったきっかけは何ですか？

大学4年間は建築を専攻し、設計やインテリアデザインについて学びました。卒業後、建築関係の企業に就職し、2年ほど事務や広報の担当をしていたのですが、自分が本当にすべきことは何だろうと思い始めました。大学時代に保育園でアルバイトをしていたこと、身の回りに社会的、経済的に困難な状況に置かれた友人がいたことから、社会的養護ニーズのある子ども達と関わる仕事がしたいという思いがある自分に気がつきました。月並みですが、“少しでも子ども達の力になれる仕事を”と思い、児童養護という分野に興味を持ちました。

② さんあいを選んだ理由は何ですか？

私はクリスチアンの家系で育ちました。転職を決意した際に、自分のルーツに近いところが働きやすいと思い、キリスト教主義の施設を探している中でさんあいを見つけました。見学をすると、恵まれた環境で伸び伸びと生活している子ども達がいる、私もここで子ども達の成長を見守る職員になりたいと思いました。



6人の子ども達と囲む食卓は大切なコミュニケーションの場です。

③ 入職前に想像していたことと、実際に働いてみての違いはありましたか？

入職前は、施設に入所してくる子ども達はみな家族のもとへ戻ることを前提としていたのですが、実際には里親のもとに措置変更をされていく子、施設で18歳まで過ごし、そこから就職や進学のためにひとり暮らしを始める子など様々であることを知りました。子ども達が何を望んでいるのか、どんな思いでそれぞれの道を選択していくのか、まだまだ理解できないことだらけです。子ども達ひとりひとりの思いに寄り添い、それらの思いに沿った支援ができるようになりたいと願うようになりました。

④ 入職して、一番辛かったことと一番うれしかったことは何ですか？

辛かったのは、担当する高校生から私に対して「ほんとダメだな」「だから〇〇は」という言葉を何日も連続してもらったときです。自分が至らなかった点は改善するように努め、高校生の子にも気分が良い時と悪い時、いろいろな時があるのだから受け止めようと思えるようになり、乗り切ることができました。嬉しかったことは、3歳の子とトイレトレーニングに取り組んでいたのですが、なかなかうまくいかず、ようやく成功した時に本人が本当にうれしそうな顔をしたことです。その子と一緒にトイレの中でハイタッチをして喜んだことは良い思い出です。子どもの中には、職員に対して定期的にお手紙を書いてくれたり、お仕事頑張っただね！と声掛けをしてくれたりする子がいるのもとても嬉しいです。

⑤ 仕事の支えになっていることはなんですか？

同期の存在が大きいです。同じブロックの同期職員で、疲れていたり悩んだりする時は声を掛け、励まし合い1年を乗り切りました。また、できる時には友人や家族に会ったり、テレビ電話で顔を合わせて話をしたりする事も、日々の仕事の支えになっています。



言葉にならない子ども達の思いもしっかりと受け止められるようになりたいです。

⑥ ストレスを解消するために何かしていますか？

長風呂が好きなので1時間ぐらい湯船に浸りながらYouTubeを観たり、運動も好きなので週に1回キックボクシングで汗を流したりしています。4日、5日と連続勤務をした後は、何も考えずにコンビニスイーツをたくさん買って爆食する事もあり、それもストレス解消法の一つです（笑）

⑦ この春に入職をしてきた後輩職員へメッセージをお願いします。

最初の方は覚える事もたくさんある中、子ども達の試し行動や癪癢等で、どうしようと焦ることもたびたびあると思います。何年も働いている先輩職員の方々と同じ対応をすることは難しく、そんな悩みを一人で抱え込むのもかなりしんどいと思います。1年目はたくさん先輩に頼り、わからないことは何でも聞き、時には同期職員同士で励まし合うことも必要です！一緒に頑張りましょう！

コラム： 子どもの権利擁護 第1回

“Every child has a beautiful name.”（すべての子どもは美しい名前を持っている。）は、1979年の『国際児童年』協賛歌になったゴダイゴの歌「ビューティフル・ネーム」の歌詞の一節です。1989年に国連で採択され、1994年に日本政府も批准した子どもの権利条約では、子ども達は名前を持ち、ひとりひとり大切な個人として扱われる権利があると謳っています。

さんあいでは、職員が子どもを呼ぶ時にもそれぞれの名前を呼び捨てにしない、「くん」「さん」「ちゃん」など敬称を付けて呼ぶように心がけていますが、この春休みから子ども同士でも名前に敬称を付けて呼ぶようにする取り組みをしています。家庭的な小規模単位の養育環境のさんあいではありますが、他人同士が集団で生活をしていることには変わりありません。適切な心の距離を保ち、お互いの権利を尊重し合う環境づくりの一助になればと考えています。

もうひとつ、この4月からの取り組みとして、全職員で「児童の権利を擁護し虐待又は不適切にあたる対応はしない」ということを明記した誓約書に署名をしました。これまでは入職時のみに行っていた誓約書への署名ですが、毎年、年度初めに全職員ですることを通して、子どもの権利擁護者としての自覚を新たにしようというものです。

様々な理由で入所してくる子ども達の権利を擁護することは、児童養護施設に課された使命の一つです。これから、そのような取り組みについて、このコラムでご紹介をしていきたいと思っています。

施設長補佐 平本 実

男の子オリーブ

昨年度から準備を重ね、多くの職員の助けをいただきながら、4月1日よりかねてから願っていた、男の子の受入を中心に行う緊急一時保護ユニット【男の子オリーブ】が開所いたしました。女の子オリーブは既にありますが、今後は男女別々に支援を提供できるようになりました。例えば、姉と弟の同時入所のような様々なニーズにも応えられ、地域のセーフティネットの一助となっていければよいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。(釜谷)

ジャガイモの種芋植え

毎年恒例のジャガイモの種芋植えを3/22に行いました。子ども達と一緒に、20cmの深さに掘った溝に種芋を並べていきます。芋同士がくっつき過ぎないように、目安にする棒を一人一人に持たせ、種芋の置き方の見本を見せてから始めました。数を競って畑を走る子あり、棒を使い間隔を気にしながら几帳面に植える子あり、周囲の様子に気をとられて溝に落ちる子あり、とにぎやかでした。最後は芋を置いた溝に、足を使って土をかけて終わりました。(野田)

いちょうの広場



アニマルクラブ

去年の秋、支援者の方からいただいた水槽にメダカを飼い始めてから一年半が経ちました。同じ時期から飼い始めたグッピーは繁殖力が強く、間も無くグッピーの赤ちゃんを見る事ができましたが、メダカは中々卵を産みませんでした。まだか、まだかと首を長くして待っていると、春になり陽気が暖かくなってきた今日この頃、お腹に卵を抱えているメダカを一匹、二匹と見つけました！子ども達は大喜びです。卵が孵化し可愛いメダカの赤ちゃんに会える日を楽しみに、大切に管理し見守っています。(村尾)

コロナ感染報告

県内でオミクロン株感染者が激増している最中の2022年2月22日、施設内でも1名の感染が確認されました。それ以降3月14日までの間に児童15名、職員8名が感染いたしました。幸い重症化し入院するようなケースはありませんでしたが、感染がピークの際は、ファミリールームや開設準備中であったオリーブ男子のユニットを隔離棟として用いました。罹患児童のケアや他児の生活維持のために感染リスクを負いながら献身的に対応してくれた全職員に心から感謝しています。また陣中見舞いや貴重なアドバイスを下さった方や祈りに覚えてくださった方々にも心より感謝しています。そして子どもたちも隔離生活や厳しい行動制限付きの生活によく耐えてくれました。今後はこの経験を元に更なる感染予防や対応体制強化を進めると同時に、機会を与えられれば感染者が出た他の施設へのアドバイス等も行うことができると考えています。(施設長)

いつもあたたかいご支援ありがとうございます。

ご寄付は右記の口座にお願いします。*お名前をお入れください* 埼玉りそな銀行 岡部支店 0058888

編集後記

年度が変わり、毎年行う健康診断の時期が来ました。以前の健康診断と今現在の健康診断では、気になる結果の検査項目が変わってきていると感じています。以前はもっぱら体重を気にしていましたが、年を重ねてきたここ数年では視力検査、血液検査、特に内臓関係の検査は結果が出るまで心配です。体調を管理する事はチームで働く一員として必要不可欠です。年を重ねても、子ども達と元気に遊びまわるにはまずは健康な身体から！自分の体調管理に気を配り、今年の健康診断もよし行くぞ！と張り切って受けてこようと思います。

(広報タスク一同)